

学校支援地域本部事業訪問

本宮市訪問【本宮市立本宮第一中学校】

訪問日：平成28年12月16日（金） 9：30～10：20

場 所：本宮市立本宮第一中学校

内 容：1年「日本の民謡に親しもう」での学習支援ボランティア

本日の学習は、日本の伝統文化のよさを味わわせることをねらい、福島県の代表的民謡「会津磐梯山」を取り上げました。ボランティアの方の範唱から始まり、一緒に歌ったり、ボランティアの方の三味線の伴奏に合わせて歌ったりしました。さらに、男女が交互に歌とお囃子を担当して歌いました。民謡を聴いたり歌ったりした経験がない生徒が多く、最初のうちは戸惑いも見られましたが、少しずつ声も出てきました。生の歌声、生の演奏は素晴らしく、DVDを視聴したり、CDの伴奏で歌ったりすることでは得られない内容で、日本の伝統音楽に親しむ絶好の機会になりました。

生徒の声

昔から伝わっている民謡に触れることができ楽しかったです。

節回しが難しかったけど、楽しく歌うことができました。

ボランティアと教師の願い

今の子どもたちは、テレビやラジオなどを通して、民謡に触れる機会が少なくなっているため、これを機会に民謡に親しんで、興味を持ってほしいと思います。声を出すことを恥ずかしがらないで歌ってほしいと思います。

民謡の魅力を肌で感じさせたかったので、ボランティアを依頼しました。発声や節回しなど民謡の基礎的な歌い方を生の歌声に触れながら慣れてほしいと思います。また、これをきっかけに民謡に親しみ、そのよさを味わってほしいと思います。



本宮市では、平成21年度より学校支援地域本部を設置し、今年で7年目を迎えました。多くのボランティアの方が、学校支援を行っています。内容は学習支援、環境整備支援、部活動の支援、学校行事の支援などです。今回の学習支援は、担当教諭からの依頼による初めての取組でした。それにもかかわらず素晴らしい活動が展開されていました。学校とボランティア、コーディネーターとの事前の打ち合わせが十分に行われていたことがうかがえました。平成21年度から始まった本宮市の学校支援地域本部事業が、しっかりと地域、学校に根付いていると感じました。